

藤塚神社



<http://digitalarchiveproject.jp/information/藤塚神社>



手取川河口右岸砂丘地上に位置する。本殿、琴平神社、素戔鳴社から成る。大山咋神(おおやまいくのかみ)、大己貴神(おおなむちのかみ)、天照大神(あまてらすおおかみ)、大物主神(おおものぬしのかみ)、事代主神(ことしろぬしのかみ)、菅原道真公(すがわらのみちざねこう)、素戔鳴尊(すさのおのみこと)を祀る。創建は寿永年間(1182～1184)の山王権現に始まる。その後、藤塚山王社となり、明治元年(1868)に本吉日吉神社から藤塚日吉神社となり明治7年(1874)に藤塚神社となる。古くから滋賀県大津市坂本にある日吉神社の分霊してきた。5月下旬に開催される「おかえり祭り」(石川県無形民俗文化財)は、当神社の春季例大祭、1日目に東側約800mに位置する御旅所へ神輿を先頭に16基の山車と獅子舞が街中を練りまわる。1日目を神幸祭(しんこうさい)と呼ぶ。2日目は御旅所から神社まで、神輿、獅子舞、山車が練り歩く。2日目を還幸祭(かんこうさい)と呼ぶ。2日目の通称「おかえり筋」と呼ばれる町会がその年の祭事全般を司る。

■特色

砂丘上に立つ山王社系神社、北前船によって搬入した文化を祭事等に色濃く残している。



001_御旅所000



002_御旅所001



003_御旅所002



004_御旅所003



005_御旅所004



006_御旅所005



007_御旅所006



008_御旅所007



009_御旅所008



010_御旅所009



011_御旅所010



012_御旅所011



013_御旅所012



014_御旅所013



015_御旅所014



016_御旅所015



017_御旅所016



018_御旅所017



019_御旅所018



020_御旅所019



021_御旅所020



022_御旅所021



023_御旅所022



024_御旅所023



025_御旅所024



026_御旅所025



027_御旅所026



028_御旅所027



029_御旅所028



030_御旅所029



031_御旅所030



032_御旅所031



033_御旅所032



034_御旅所033



035_御旅所034



036_御旅所035



039_藤塚神社000



040_藤塚神社001



041_藤塚神社002



042_藤塚神社003



043_藤塚神社004



044_藤塚神社005



045_藤塚神社006



046_藤塚神社007



047_藤塚神社008



048_藤塚神社009



049_藤塚神社010



050_藤塚神社011



051_藤塚神社012



052_藤塚神社013



053_藤塚神社014



054_藤塚神社015



055_藤塚神社016



056_藤塚神社017



057_藤塚神社018



058_藤塚神社019



059_藤塚神社020



060_藤塚神社021



061_藤塚神社022



062_藤塚神社023



063_藤塚神社024



064_藤塚神社025



065_藤塚神社026



066_藤塚神社027



067_藤塚神社028



068_藤塚神社029



069_藤塚神社030



070_藤塚神社031



071_藤塚神社032



072_藤塚神社033



073_藤塚神社034



074_藤塚神社035



075_藤塚神社036



076_藤塚神社037



077_藤塚神社038



078_藤塚神社039



079_藤塚神社040



080_藤塚神社041



081_藤塚神社042



082_藤塚神社043



083_藤塚神社044



084_藤塚神社045



085_藤塚神社046



086_藤塚神社047



087_藤塚神社048



088_藤塚神社049



089_藤塚神社050



090_藤塚神社051



091_藤塚神社052



092_藤塚神社053



093_藤塚神社054



094_藤塚神社055



095_藤塚神社056



096_藤塚神社057



097_藤塚神社058



098_藤塚神社059



099_藤塚神社060



100_藤塚神社061